

＜総合計画進行管理表の見方＞

総合計画

取り組みの方向	2 医療・保健・福祉が連携した安心・健康長寿のまち
歳を重ねても健康でいたいという思いはみんなの願いです。人生のうちで健康でいる期間が長ければ長いほど質の高い生活を送ることができます。 そのためには、市民一人ひとりが「みんなや仲間と楽しみながら健康づくり」を推進し、市民誰もが生涯を通じて活動的に生活できるように努めます。 また、健やかで安心して暮らしている地域づくりを進め、誰もが適切な医療を受けられるような地域づくりを進めます。	

【進捗状況評価】について
次の3段階で評価しています。

A：順調である

B：概ね順調であるとみなせる

C：順調であるとみなせない

具体的施策	③ 地域医療体制の推進
-------	-------------

KPI	「一番不便または不満に感じる事柄」について、「医療施設が整っていない」と回答する人の割合が20%以下になっている。				
2022.3	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
38.2%	33.5%	29.6%	30.3%		

【補足説明】・【今後の対応】について
KPIについて、反省点・問題点、工夫している点、今後の対応を記載しています。

進捗状況評価

B：概ね順調であるとみなせる

補足説明（反省点・問題点、工夫している点）

- ・逗子葉山地区医療保健福祉対策協議会において地域医療の充実に向けて検討を行う。
- ・2023年度から2024年度にかけて、「逗子の地域医療検討会」において病院も含めた逗子に必要な地域医療について検討を行い、最終とりまとめを市長に提出した。
- ・2025年8月に「逗子の地域医療の方針～これから取り組む課題について～」を策定した。

今後の対応

- ・逗子葉山地区医療保健福祉対策協議会での検討を継続する。

主な取り組み

取り組み①	在宅医療介護連携の推進
説明	・多職種による医療・介護連携支援体制の強化を図るため、逗葉地域在宅医療・介護連携相談室において在宅医療・介護サービスを提供している関係者からの相談・支援や対象者の支援に必要な、医療・介護等の情報提供、多職種連携会議や研修会などを開催する。
2025年度 実施内容	・相談事業計139名（延376件） ・逗葉地域在宅医療・介護連携相談室多職種連携会議（2回） ・逗葉地域在宅医療・介護連携相談室多職種連携研修会（2回・参加者計139人） ・医療・介護・福祉職員向け研修（井戸端サロン）（6回・参加者計130人）
【	23,374,394円 担当課 国保健康課

【2025年度実施内容】について

- ・当該取り組みの所管課が、実施内容を記載しています。
- ・「実施計画第5章-計画の推進にあたって」に位置付けられている『デジタル技術の積極的な活用（手続きや相談等のオンライン化等）』に取り組んだ場合は、その内容も記載しています。
- ・同章『協働のまちづくり』、『効果的・効率的な自治体経営の推進』、『SDGsの推進』、『情報発信・情報提供の推進』について、特筆すべき実施内容がある場合は、その内容も記載しています。

【参考 実績額】について

【参考 予算事業名】の事業費全額を、円単位で記載しています。